

平成22年11月4日

エネルギーシンポジウム in 柏崎・刈羽の開催について

平成22年11月29日（月）及び30日（火）、経済産業省資源エネルギー庁は、エネルギーシンポジウムを新潟県柏崎市及び刈羽村において開催いたします。

1. 開催趣旨

本事業は、原子力立地・計画地域等の自治体職員をはじめとする地域振興の関係者及び開催地の住民を対象として、地域振興に資する事例の紹介・情報提供等の内容によるシンポジウムを実施することにより、参加者の地域振興に関する実践力を高めるとともに情報交換を図ることを目的とします。

2. シンポジウムの内容 (別紙のとおり)

(本発表資料のお問い合わせ先)

電力・ガス事業部 原子力立地・核燃料サイクル産業課
原子力発電立地対策・広報室長 杉本

担当者：宇根、奥戸

電話：03-3501-1511（内線4785）

03-3501-2830（直通）

エネルギーシンポジウム in 柏崎・刈羽
～かがやくまち柏崎 こちよいまち刈羽 - 共生のまちづくり - ～

- 開催日程 平成 22 年 11 月 29 日（月）～11 月 30 日（火）
- 開催地 新潟県柏崎市・刈羽村
柏崎市産業文化会館（柏崎市駅前 2 丁目 2 番 45 号）
- 主催 経済産業省資源エネルギー庁、柏崎市、刈羽村
- 後援 新潟県
- 参加対象 全国の原子力立地地域の自治体職員、地域振興の関係者および開催地の住民
- プログラム 第一日
開会式
講演会
・政策紹介（資源エネルギー庁）
・柏崎市紹介（会田 洋 柏崎市長）
・基調講演（関 満博 一橋大学大学院教授）
パネルディスカッション [地域振興と原子力]
・コーディネーター
中村 浩美（科学ジャーナリスト）
・パネリスト
崎田 裕子（NPO 法人持続可能な社会をつくる元気ネット理事長）
品田 宏夫（刈羽村長）
関 満博（一橋大学大学院教授）
資源エネルギー庁
- 第二日
現地意見交換会
- 実施主体 財団法人電源地域振興センター